

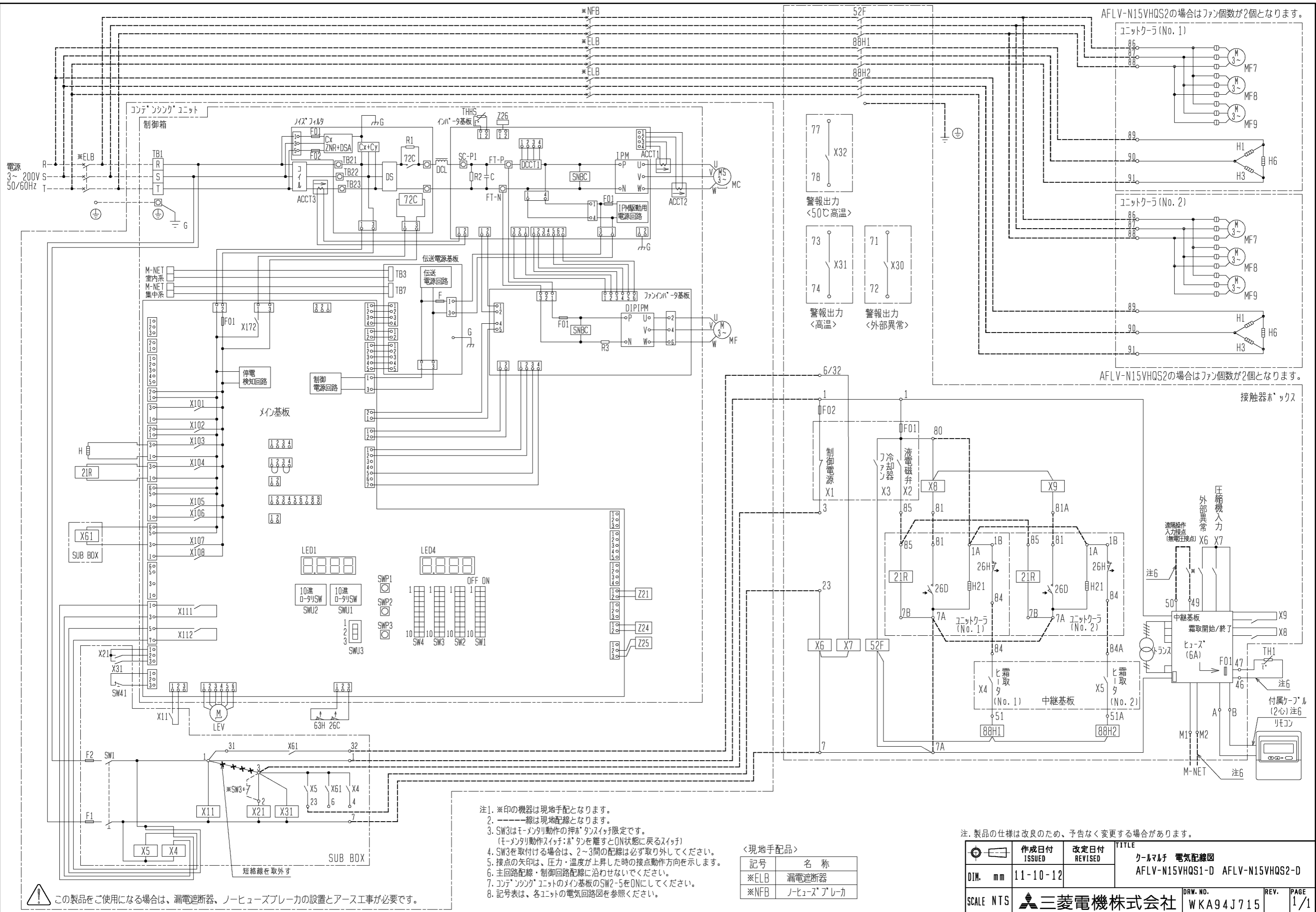
項目		形名	AFLV-N15VHQS1-D	
使用範囲	外気温度	°C	-5~+43	
	庫内温度	°C	-5~+15	
電源			三相 200V 60Hz	
冷媒			R410A	
冷却能力<注1>		kW	31.1	
電気特性	運転	消費電力 <注1>	kW	15.8
		運転電流 <注1>	A	56.2
	霜取	始動電流	A	33.0
		消費電力 <注1>	kW	10.4
		運転電流 <注1>	A	36.6
ユニット	形名		ECOV-EN110MB	
	据付条件		屋外設置	
	定格出力		kW	11.0
	法定冷凍トン		トン	5.9
	配管寸法	ガス入口配管	mm	φ34.92S
		液出口配管	mm	φ15.88F
製品質量		kg	290	
ユニットクーラ	形名×台数		UCL-N10VHB×2	
	据付条件		天井吊下げ	
	送風機出力		kW	0.6×2
	冷却器	外表面伝熱面積	m ²	52.9×2
		フィンピッチ	mm	4.0
		内容積	L	9.8×2
	霜取方式			ヒータ
	配管寸法	液入口配管	mm	φ12.7S×2
		ガス出口配管	mm	φ28.58S×2
製品質量		kg	70×2	
コントローラ	形名		RBS-P202HRA-Q	

注1. 測定条件は次の通りです。

標準条件, 外気温度: 32°C, 庫内温度: 0°C, 冷媒配管長さ: 5m, 無着霜状態

冷却能力は、送風機の庫内負荷を差引いた値です。

- 配管寸法欄 記号F: フレ接続、記号S: 凸付接続を示します。
- 製品仕様は改良等の為、予告なしに変更する場合があります。
- コンデンスユニットは耐塩害仕様(BS)を含みます。
- ユニットクーラは防食仕様(BKN)を含みます。
- 運転電流は各相の最大値を示します。



AFLV-N15VHQS2の場合はファン個数が2個となります。

AFLV-N15VHQS2の場合はファン個数が2個となります。

- 注1. ※印の機器は現地手配となります。
 2. ——線は現地配線となります。
 3. SW3はモータリ動作の押しボタンスイッチ限定です。
 (モータリ動作スイッチ: ボタンを離すとON状態に戻るスイッチ)
 4. SW3を取付ける場合は、2~3間の配線は必ず取り外してください。
 5. 接点の矢印は、圧力・温度が上昇した時の接点動作方向を示します。
 6. 主回路配線・制御回路配線に沿わせないでください。
 7. コンテナユニットのメイン基板のSW2-5をONにしてください。
 8. 記号表は、各ユニットの電気回路図を参照ください。

〈現地手配品〉

記号	名称
※ELB	漏電遮断器
※NFB	ノーヒューズブレーカ

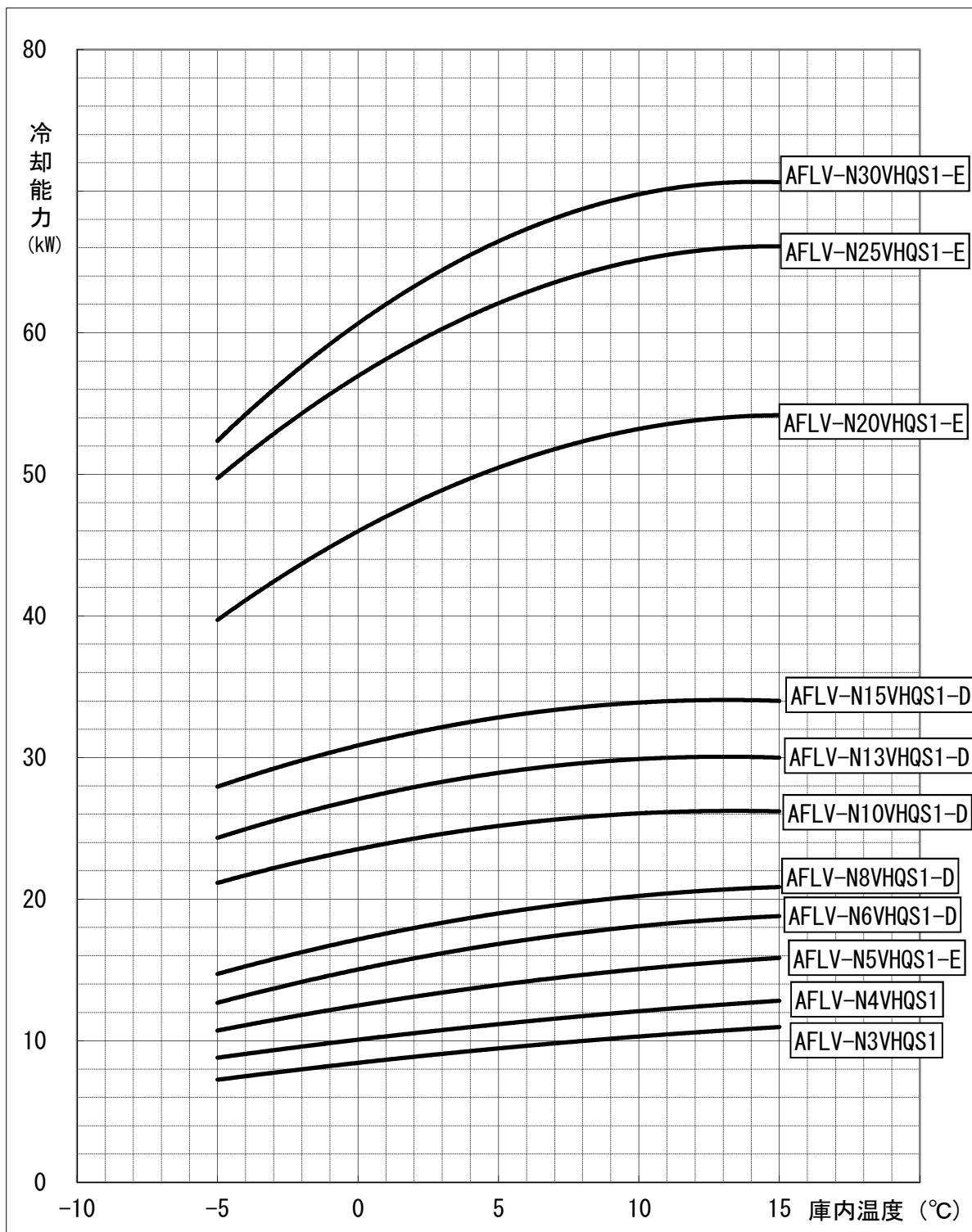
注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
11-10-12		クールマルチ 電気配線図 AFLV-N15VHQS1-D AFLV-N15VHQS2-D
SCALE NTS	三菱電機株式会社	DRW. NO. WKA94J715
		REV. PAGE 1/1

⚠ この製品をご使用になる場合は、漏電遮断器、ノーヒューズブレーカの設置とアース工事が必要です。

AFLV-N S1形クールマルチ冷却能力線図

60Hz



注1. 上記線図は外気32°C、冷媒配管長さ5mにおける値を示します。

冷却器用送風機の庫内負荷は差し引き済みです。

注2. 冷却器の着霜に伴う能力低下は差し引いておりません。

三菱電機株式会社

コンデンシングユニット

〈高・中温用〉

INV一体空冷式・〈R410A・スクロール〉

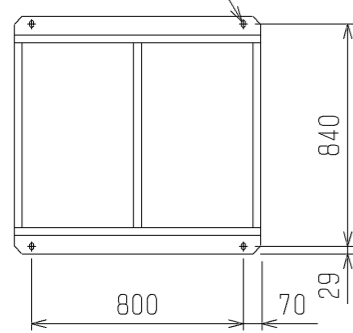
項目	単位	ECO-V-EN110MB (-BS - -BSG)		
呼称出力	kW	11.0		
法定冷凍トン	トン	5.9		
吸入圧力飽和温度範囲	°C	-20~+10		
冷媒		R410A		
据付条件		屋外設置		
	°C	周囲温度-15~+43		
電源		三相 200V 60Hz		
電気特性	消費電力 <注1>	kW	15.30	
	運転電流 <注1>	A	52.0	
	力率 <注1>	%	84.9	
	始動電流	A	15	
出力周波数	<注5>	Hz	20 ~ 110	
冷凍能力	<注1>	kW	31.5	
圧縮機	形名	HNK84FA		
	定格出力	kW	11.4	
	押しのけ量	m ³ /h	33.3	
	電熱器<オイル>	W	45	
冷凍機油	種類	ダイヤモンド・フリース MEL32R		
	初期充てん量	圧縮機	L	3.2
		その他	L	2.7 <アキュムレータ>
正規充てん量	<注2>	L	2.3+2.7	
凝縮器	熱交換器形式	プレートフィンチューブ式		
	送風機	電動機出力	W	460×1
		ファン径	mm	φ700×1
	風量	m ³ /min	225	
凝縮圧力調整装置		電子ファンコントロール		
受液器	内容量	L	28	
	可溶栓	有<口径：3.1mm、溶融温度：74°C以下>		
容量制御		インバータ方式<0-18~100%>		
始動方式		インバータ始動		
高圧カット防止機能		有		
保護装置	圧力開閉器<高圧・低圧>	有<高圧：機械式、低圧：デジタル式>		
	過電流保護	有<53A設定>		
	温度開閉器<吐出>	有<OFF:135°C、ON:115°C>		
	温度開閉器<圧縮機インナーサーモ>	-		
	ヒューズ	制御回路用	250V 3.15A×3、6A×2、6.3A×3	
		凝縮器送風機用	250V 15A	
	逆相防止器	-		
油温検出保護	有			
内蔵品	圧力計	有<高圧>		
	サクションアキュムレータ	有<10L>		
	油分離器	有		
	ドライヤ	有		
付属部品	予備ヒューズ	6A		
	その他	チェックポイント		
外装色		マンテル 5Y 8/1		
外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1970×940×760		
質量	荷造質量	kg	300	
	製品質量	kg	290	
配管寸法<注3>	吸入配管	mm	φ34.92S	
	液配管	mm	φ15.88S	
	ホットガス配管	mm	-	
騒音	<注4>	dB (A)	55	

- 注 1. 測定条件は、次のとおりです。
 周囲温度：32°C、蒸発温度：-10°C、吸入ガス温度：18°C、インバータ圧縮機運転周波数：110Hz
2. 延長配管が30mを超える場合は、10m当たり0.2Lの油を追加してください。
3. 配管寸法欄 記号F：フレ接続、記号S：ろう付接続
4. 騒音値の測定条件は次のとおりです。
 周囲温度：32°C、蒸発温度：-10°C、インバータ圧縮機運転周波数：94Hz
 ファンコントロール設定：目標凝縮温度=外気温度+15°C
 測定場所：無響音室相当でユニット前面より距離1m、高さ1m
5. 最大周波数は目標蒸発温度設定値によって異なります。詳細は工事説明書、ハンドブックなどをご確認ください。
6. 製品仕様は改良などのため、予告なしに変更する場合があります。

1. 据付ヒョッチ

本製品の据付ヒョッチは下図のとおりです。
 なお、振動が据付部から伝搬し床・壁面から騒音や振動が発生する場合がありますので、必要に応じ十分な防振工事を行ってください。

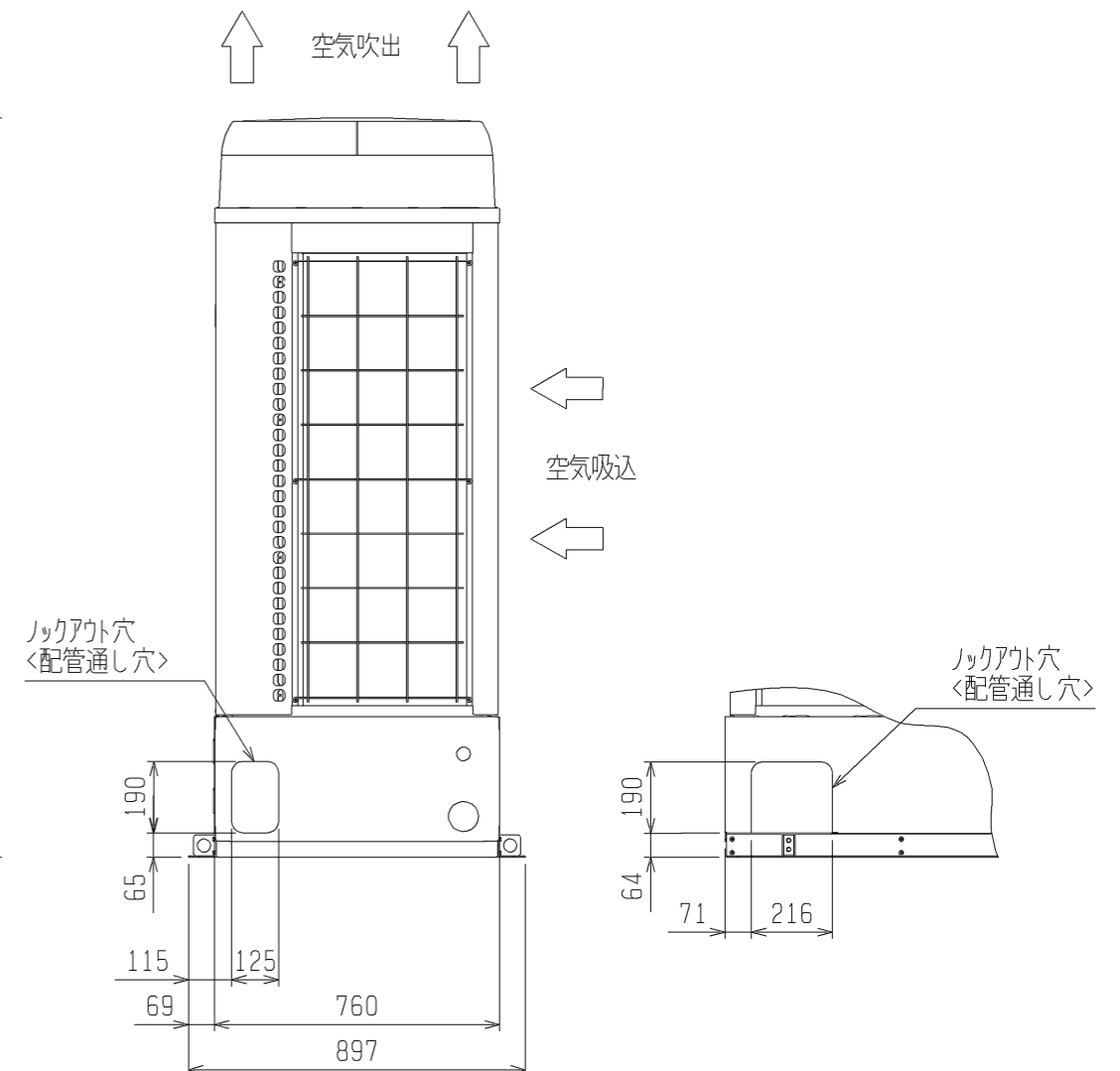
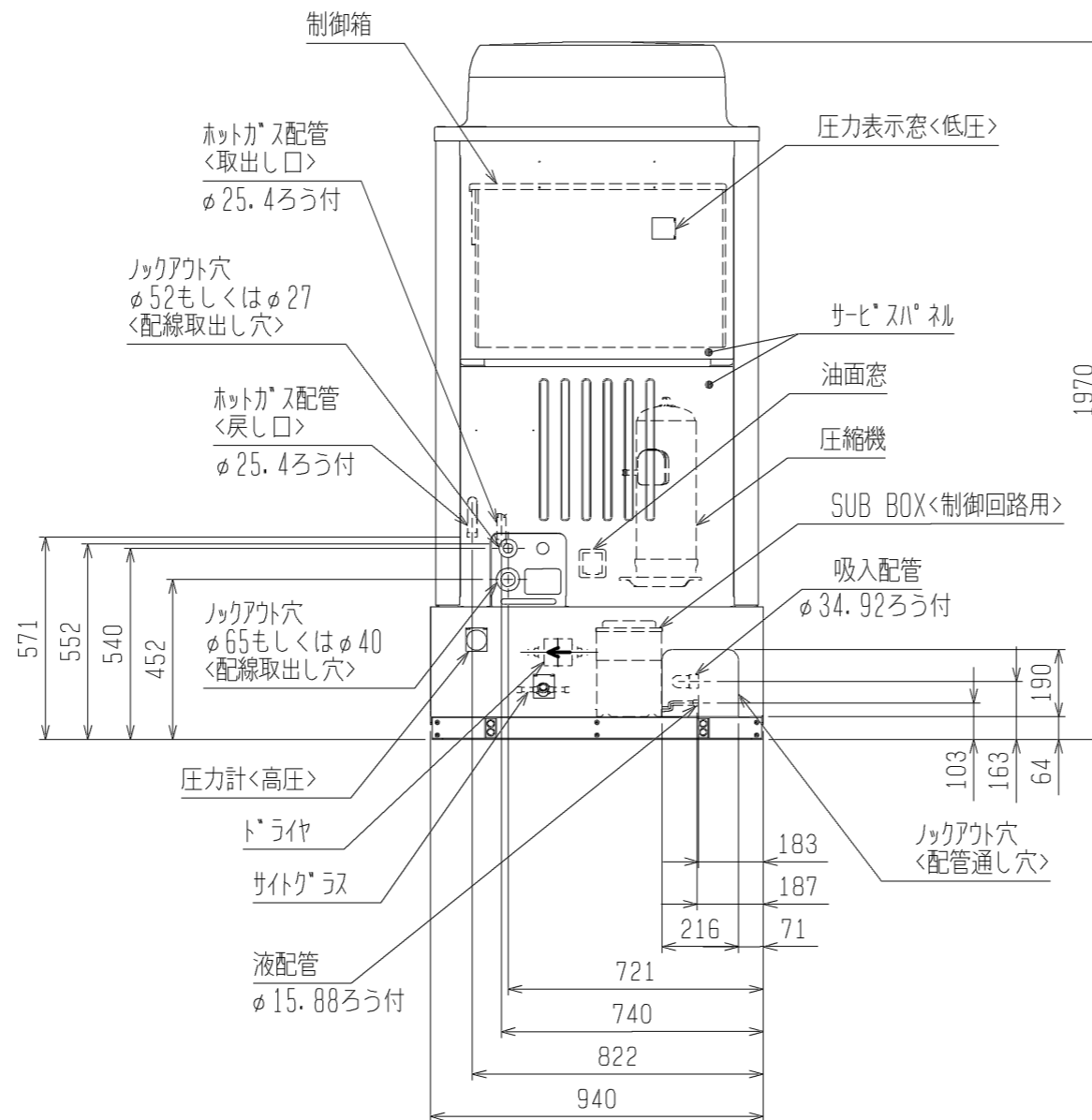
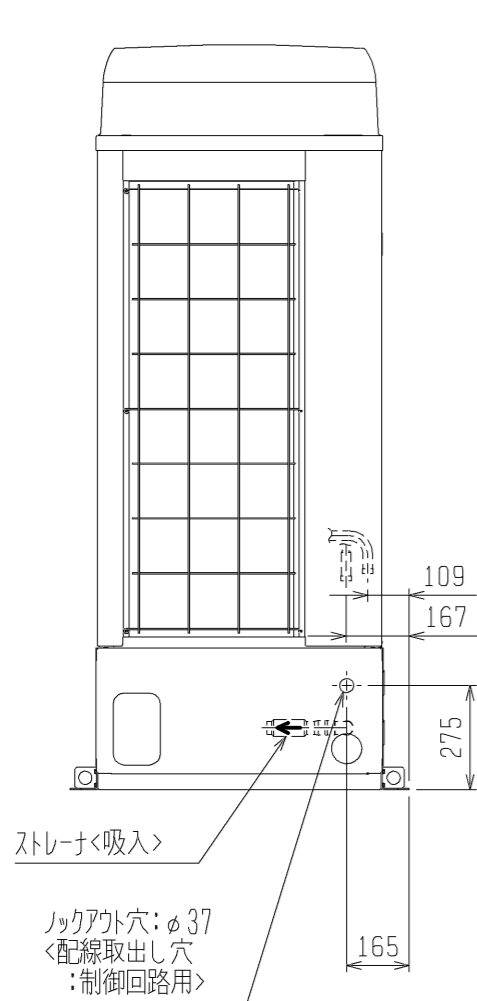
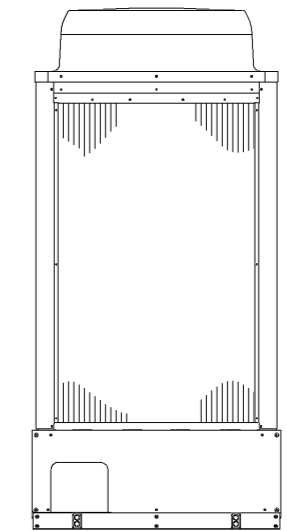
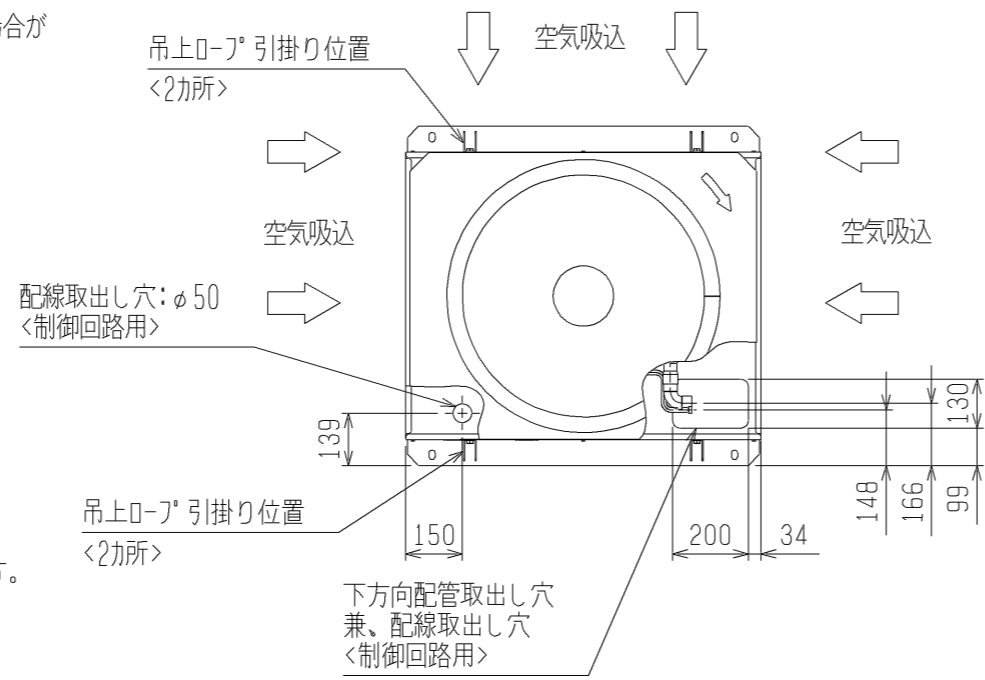
据付穴 4-16×25長穴
 <M12ボルト>



2. 配管・配線取入方向

配管接続は前面、右側面、右下面、後面の4方向から取入れできます。
 配線接続は、前面の1方向から取入れできます。制御回路用配線は、左側面、左下面、右下面の3方向からも取入れできます。

注. 背面フィンガードは別売部品をご用意しております。



注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 一体空冷式インバータスクロール形 コンデンシングユニット 外形図 ECOV-EN110MB (-BS・-BSG)		
	2011-09-15	2012-02-21	DRW. NO.	REV.	PAGE
SCALE NTS	三菱電機株式会社		WKN94L371	A	1/2

3. ユニット周囲の必要空間

● 必要空間の基本



● 単独設置で周囲に壁がある場合

1. ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。 <単位：mm>
2. 壁高さ<H>が<壁高さ制約>を超える場合は、<壁高さ制約>を超えた分の寸法<h>を※印の寸法に加算してください。

○後面側、壁面まで300mm以上の場合

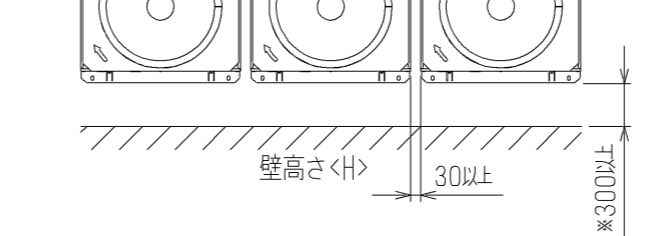
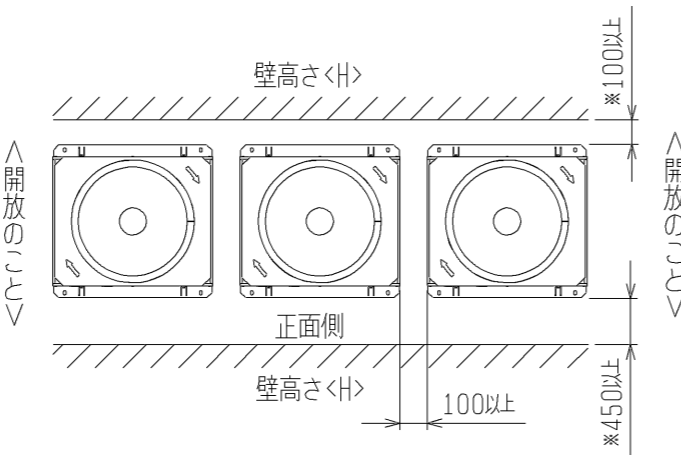
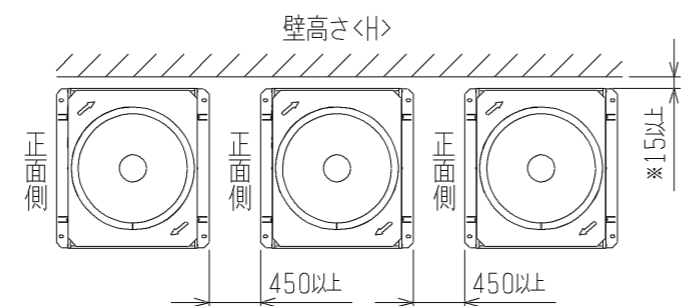
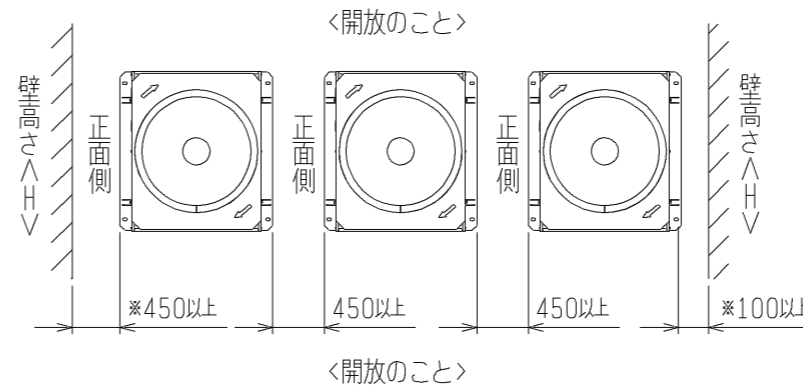
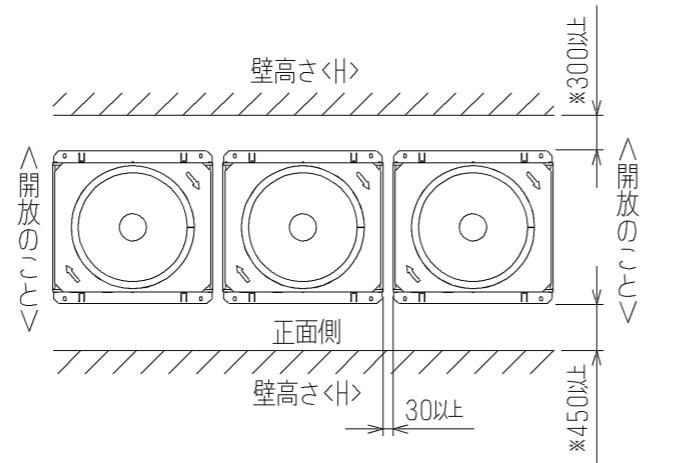


○後面側、壁面まで100mm以上の場合

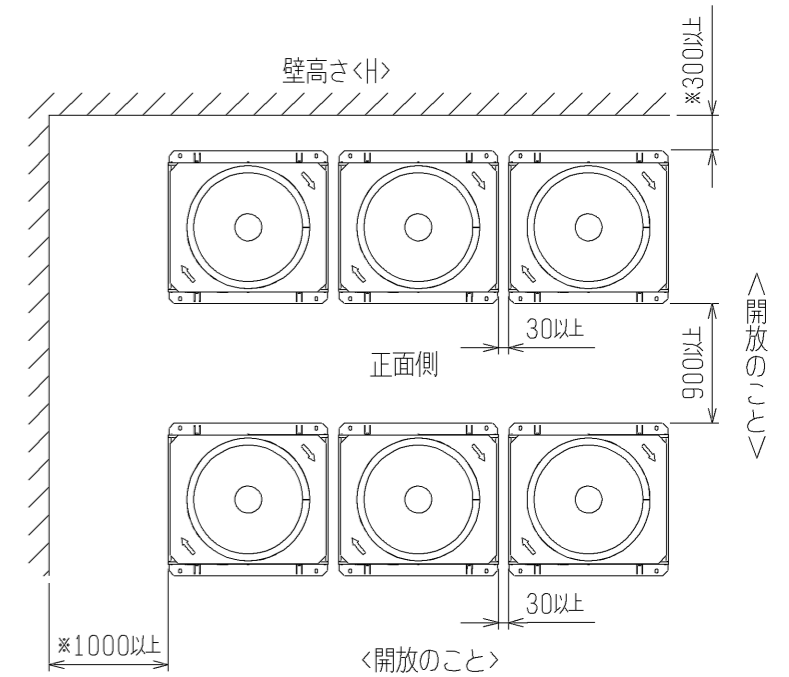


● 集中設置・連続設置の場合

1. 多数のユニットを設置する場合は、人の通路・風の流通を考慮して、各ブロック間に下図スペースをとってください。
2. 2方向は開放としてください。
3. 壁高さ<H>が<壁高さ制約>を超える場合は、<壁高さ制約>を超えた分の寸法<h>を※印の寸法に加算してください。

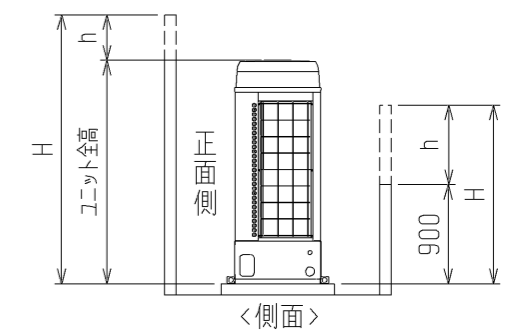


<単位：mm>



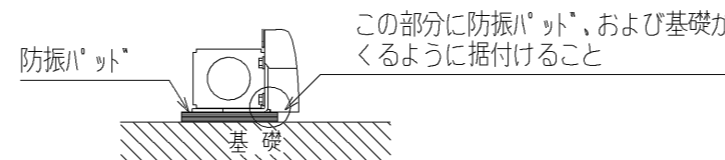
前後、側面の壁高さ<H>が、右記<壁高さ制約>を超える場合<壁高さ制約>を超えた分の寸法<h>を図中にある※印の寸法に加算してください。

<壁高さ制約> 正面：ユニットの全高以下
後面：ユニット底面から900mm以下
側面：ユニットの全高以下



4. 基礎施工

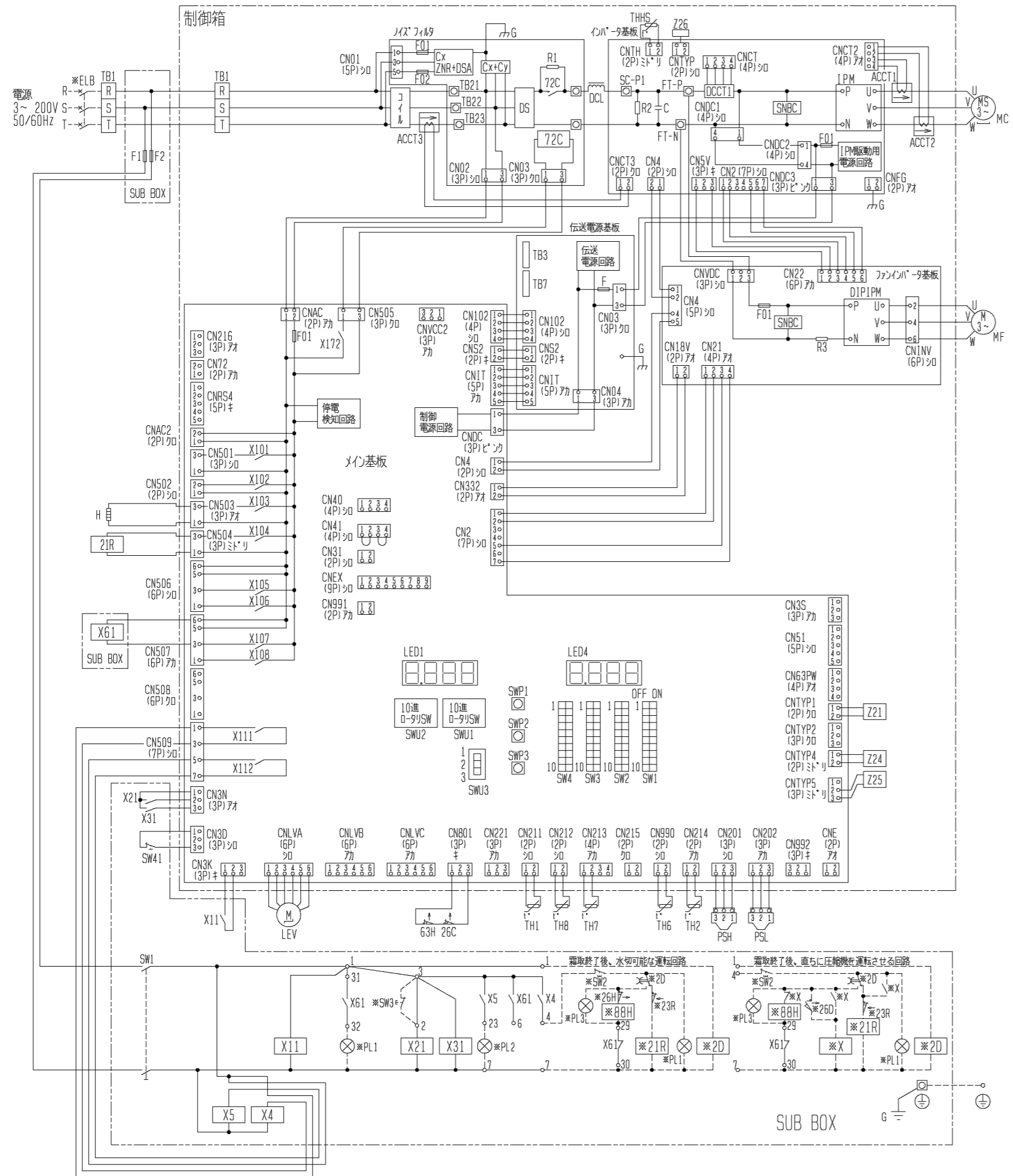
1. 基礎施工に際しては、床面強度・雨水処理・配管・配線の経路に十分留意してください。
2. M12ボルトの据付ボルトでユニット据付足を4所強固に固定してください。 <据付ボルト、座金、ナットなどは現地手配です。>
3. 配管・配線取出口は、小動物の侵入や台風などの雨水が吹き込み、機器損傷の原因となりますので、開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。



防振パットの大きさは使用する穴によって異なります。
150×150以上<推奨品 プリチン製 IP-1003>

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	一体空冷式インバータスクロール形 コンプレッソユニット 外形図 ECOV-EN110MB (-BS・-BSG)
	2011-09-15	2012-02-21		
SCALE	NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKN94L371
			REV.	PAGE
			A	2/2



- 注1. ※印の機器は、現地手配となります。
 2. ---線は、現地配線となります。また回路はボンプダウ回路方式の場合を示します。
 3. 接点の矢印は、圧力・温度が上昇した時の接点動作方向を示します。
 4. SW2, SW3, PL1~3の現地手配機器は別途モジュールとして別売しています。
 SW3はモータリ動作用の押しボタンスイッチ限定です。<モータリ動作用スイッチ：ボンプを離すとON状態に戻るスイッチ>
 5. SW3を付ける場合は、2~3間の配線は必ず取外してください。
 6. X61のb接点は、コンプレッサユニットと電熱器<霜取>の同時通電を防止するための回路です。
 複数のクワを個別に運転する場合は、端子7と8Hを接続してください。
 7. PL1は端子32-7の間に接続すると、圧縮機のON/OFFに連動して表示灯が点灯します。
 SW2の後に接続すると、圧縮機のON/OFFに連動して表示灯を点灯させることができます。
 8. 基板異常時の応急処置については工事説明書を参照願います。

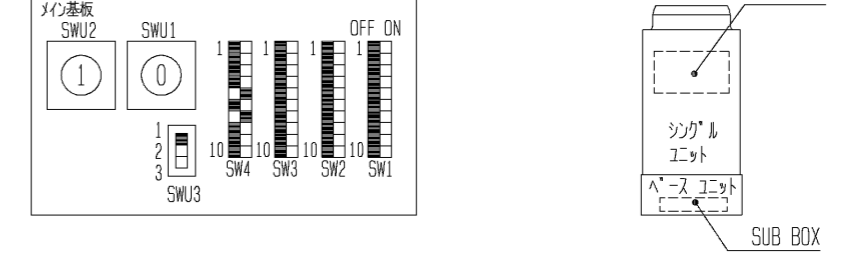
記号	名称	記号	名称	記号	名称
ACCT1	電流センサ	MF	送風機用電動機	X31	補助継電器
ACCT2	電流センサ	PSH	圧力センサ<高压>	X61	補助継電器
ACCT3	電流センサ	PSL	圧力センサ<低压>	X101~112	補助継電器<メイン基板内>
C	コンデンサ<電解>	SW1	スイッチ<運転-停止>	X172	補助継電器<メイン基板内>
DCL	直流リアクトル	SW41	スイッチ<通常-固定>	Z21	抵抗
DCCT1	電流センサ<直流電流>	THHS	サーミスタ<インバ-タ放熱板温度>	Z24	抵抗
DS	ダイオード<スタック>	TH1	サーミスタ<吐出管温度>	Z25	抵抗
F1	ヒューズ<制御回路:6A>	TH2	サーミスタ<圧縮機オイル温度>	Z26	抵抗
F2	ヒューズ<制御回路:6A>	TH6	サーミスタ<外気温度>	21R	電磁弁<インバ-タクション>
G	接地<アース>	TH7	サーミスタ<吸入管温度>	26C	温度開閉器<吐出>
H	電熱器<オイル>	TH8	サーミスタ<液管温度>	63H	圧力開閉器<高压>
IPM	インテリジェントインバータモジュール	X4, 5	補助継電器	72C	電磁接触器<インバ-タ主回路>
LEV	電子膨張弁<インバ-タクション>	X11	補助継電器		
MC	圧縮機用電動機	X21	補助継電器		

※ELB	漏電遮断器	※SW3	スイッチ<異常リセット>	※26D	温度開閉器<霜取終了>
※PL1	表示灯<運転>	※X	補助継電器	※26H	温度開閉器<過熱防止>
※PL2	表示灯<異常>	※2D	タイムスイッチ<霜取>	※88H	電磁接触器<電熱器>
※PL3	表示灯<霜取>	※21R	電磁弁<液>		
※SW2	スイッチ<運転-停止:ボンプダウン>	※23R	温度調節器<庫内>		

9. X103, X104, X106, X107, X111, X112はメイン基板の出力接点を示し、動作は下表のとおりです。

X103	圧縮機が停止時はON, 圧縮機が運転時はOFF
X104, X107	圧縮機が運転時はON, 圧縮機が停止時はOFF
X106	油戻し運転時、または均油運転時、または全圧縮機が低圧カットによる停止時はON 上記以外はOFF
X111	ユニットが正常時(運転可能)時はON, ユニットが異常時(運転不可)時はOFF
X112	ユニットが異常時(運転不可)時はON, ユニットが正常時(運転可能)時はOFF

10. ティップスイッチ・ロータリスイッチ・スライドスイッチの出荷時設定は下図のとおりです。



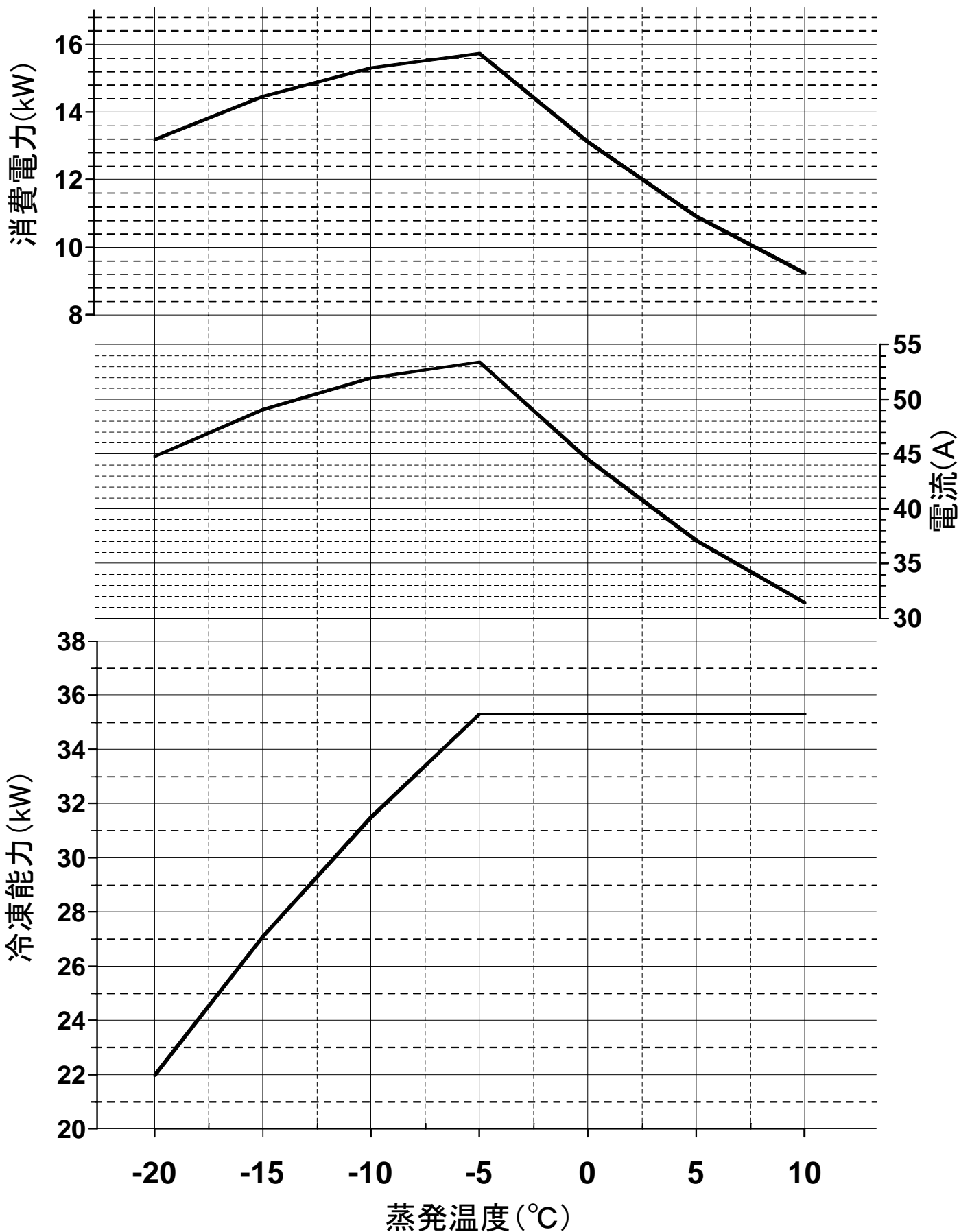
注. 製品の使用は改良などのため、予告なく変更する場合があります。

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
2011-09-20		一体空冷式インバ-タスクロール形 コンプレッサユニット 電気回路図 ECO-V-EN110MB(-BS-BSG)
DIM. mm	SCALE NTS	三菱電機株式会社
DRW. NO.	REV.	PAGE
WKN94J073		1/1

ECO-V-EN110MB能力線図

電源 三相200V 吸入ガス温度 18°C
周囲温度 32°C 運転周波数 110Hz(注)
サブクール 10~18Kで変動します

(注) 蒸発温度が-5°Cを越える領域
では運転周波数(最大周波数)が低
下します。



ユニットクーラ <縦形・中温用>

霜取方式：ヒータ

項目		単位	UCL-N10VHB(-BKN)	
取付方法			天井吊下げ	
外装ケース			アルミニウム(表面一部エンボス加工)	
使用温度		°C	-5~+15	
冷媒			R410A(現地チャージ)	
電源			三相 200V 60Hz(送風機：三相)	
冷却能力 <注1>	TD7K	kW	11.9	
	TD10K	kW	17.0	
	TD13K	kW	22.1	
冷却器	外表面伝熱面積	m ²	52.9	
	フィンピッチ	mm	4.0	
	内容積	L	9.8	
送風機	電動機出力	kW	0.2×3	
	入力	W	800	
	ファン径	mm	φ400×3	
風量		m ³ /min	196	
冷風到達距離(0.5m/s)		m	19.0	
電気特性	運転	消費電力	kW	0.80
		運転電流	A	4.00
	霜取	消費電力	kW	5.20
		運転電流	A	18.2
霜取方式			ヒータ	
ヒータ容量	冷却器	kW	4.20	
	ドレンパン	kW	1.00	
	ファンカバー	kW	-	
	端子台	W	7	
	液管	W	-	
配管寸法 <注2>	冷却器入口	mm	φ12.7S	
	冷却器出口	mm	φ28.58S	
	外部均圧管	mm	φ6.35S	
	排水管	mm	φ34(R1ねじ加工)	
内蔵品	電磁弁・膨張弁		SRE-ES60GMD	
付属部品			オイルトラップ、ドレン排水ホース、ホースバンド	
外形寸法 <高さ×幅×奥行>		mm	549×1923×469	
荷造質量		kg	85	
製品質量		kg	70	
騒音 <注3>		dB(A)	64.5	

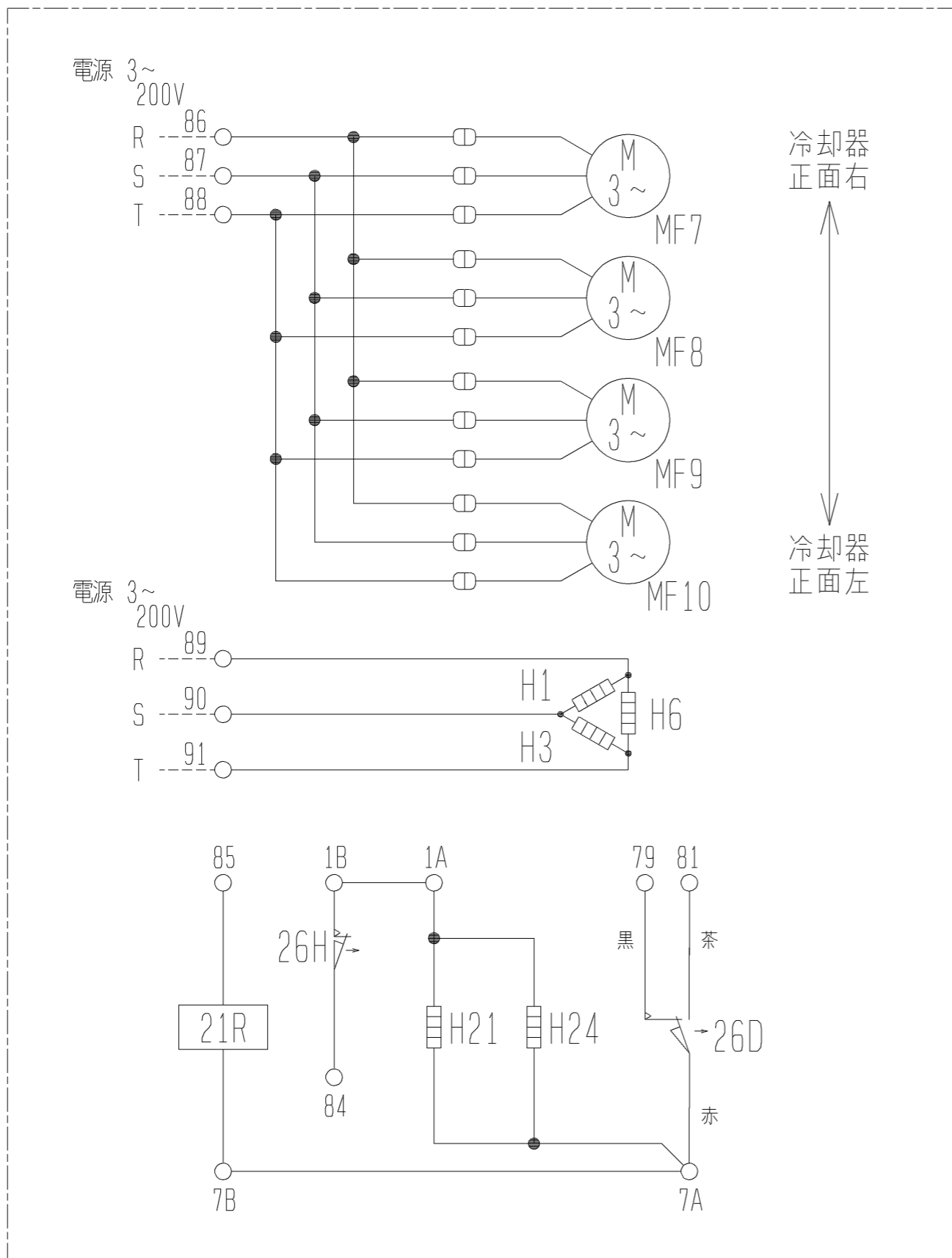
- 冷却能力(負荷となる送風機の入力を含む)の条件は次のとおりです。
過熱度 4K、無着霜状態
TDはユニットクーラ入口空気温度と蒸発温度の差を示します。(TD=ユニットクーラ入口空気温度-蒸発温度)
- 配管寸法欄 記号F：フル接続、記号S：ろう付接続
- 騒音値の測定条件は次のとおりです。
測定場所：無響音室相当でユニット前面中心より正面1m、下方向1m
- 製品仕様は改良などのため、予告なしに変更する場合があります。
- 運転電流は各相の最大値を示します。



注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

DIM. mm		作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	DRW. NO.	REV.	PAGE
SCALE NTS		10-10-29	11-10-26	ユニット外外形図 UCH(L)-N10VN(H)B (-BKN, -SUS-BKN)	WKA94L273	B	1/1

三菱電機株式会社



冷却器
正面右
↑
↓
冷却器
正面左

記号 名称	H1	H3	H6	H21	H24	MF7	MF8	MF9	MF10	21R	26D	26H
電熱器 (霜取・冷却器吸込側)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電熱器 (霜取・冷却器吸込側)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電熱器 (ドレンパン)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電熱器 (端子台)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電熱器 (液管ヒータ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送風機用電動機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送風機用電動機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送風機用電動機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送風機用電動機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電磁弁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
温度開閉器 (霜取終了)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
温度開閉器 (過熱防止)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1. -----線は現地配線となります。
 注2. 接点部の矢印は、温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE ユニット用 電気回路図 UCL-N3・N4・N5・N6・N8・N10・N15VHB (-BKN, -SUS-BKN)
	10-06-17	12-08-01	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKA94L112 REV. E PAGE 1/1

UCH(L)-N形ユニットクーラ冷却能力線図

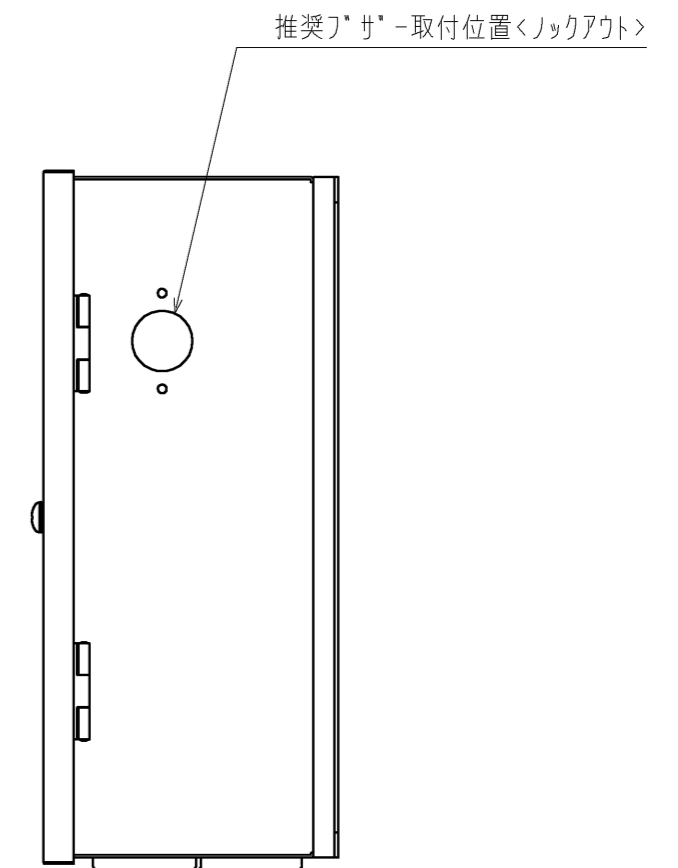
電源 三相 200V 60Hz
過熱度 4K

注) 冷却能力は、負荷となる送風機の入力は差し引いておりません。



項目		単位	RBS-P202HRA-Q
据付条件			屋内設置
		°C	周囲温度-10~+40(但し、凍結・結露なきこと)
電源			単相 200V 50/60Hz
外装色	接触器ボックス		マンセル5Y 8/1
	電子リモコン		マンセル4.48Y 7.92/0.66
霜取方式		—	ヒータ
冷蔵庫内使用温度範囲		°C	-55~+15
表示灯			運転
スイッチ			運転/停止・緊急停止・手動霜取・霜取りセット・温度シフト・操作ロック
温度制御器	庫内温度制御方式		電子式
	庫内温度設定範囲	°C	-37~+17 <注4><注5>
電熱機用接触器<注3>	個数		有<2>
	接点最大電流(AC200~220V)	A	31.5+42.0<抵抗負荷 AC1級>
送風機用接触器<注3>	個数		有<1>
	接点最大電流(AC200~220V)	A	12.2<三相かご形、単相モータ AC3級>
霜取用タイマ			電子式 周期 1~99時間(0.5時間毎設定、運転積算時間) 時刻(1日最大12回まで)
付属部品			サーミスタ(庫内温度、リード線5m)・サーミスタ取付具一式・リモコンケーブル(2心5m) 電子リモコン(RB-4DF1)
外形寸法 (電子リモコン)	高さ	mm	120
	幅	mm	130
	奥行	mm	28
外形寸法 (接触器 ボックス)	高さ	mm	275
	幅	mm	512
	奥行	mm	117
製品質量<注1>		kg	7.0

- 注1. 電子リモコンと接触器ボックスの合計の値です。
- 適合コンデンシングユニット、ユニットクーラとの配線は、現地接続となります。
 - 接触器の最大電流が、記載値を超えない範囲で使用願います。
 - 別売の超低温用サーミスタ(TM-U5)と組合せた場合、庫内温度設定範囲は、-57~-23°Cとなります。
 - 庫内温度設定範囲の上限値・下限値は、-37~+24°Cの間の任意の値に変更可能です。
ただし、超低温用設定のときは、この機能は使用できません。
 - 製品仕様は改良などのため、予告なしに変更する場合があります。

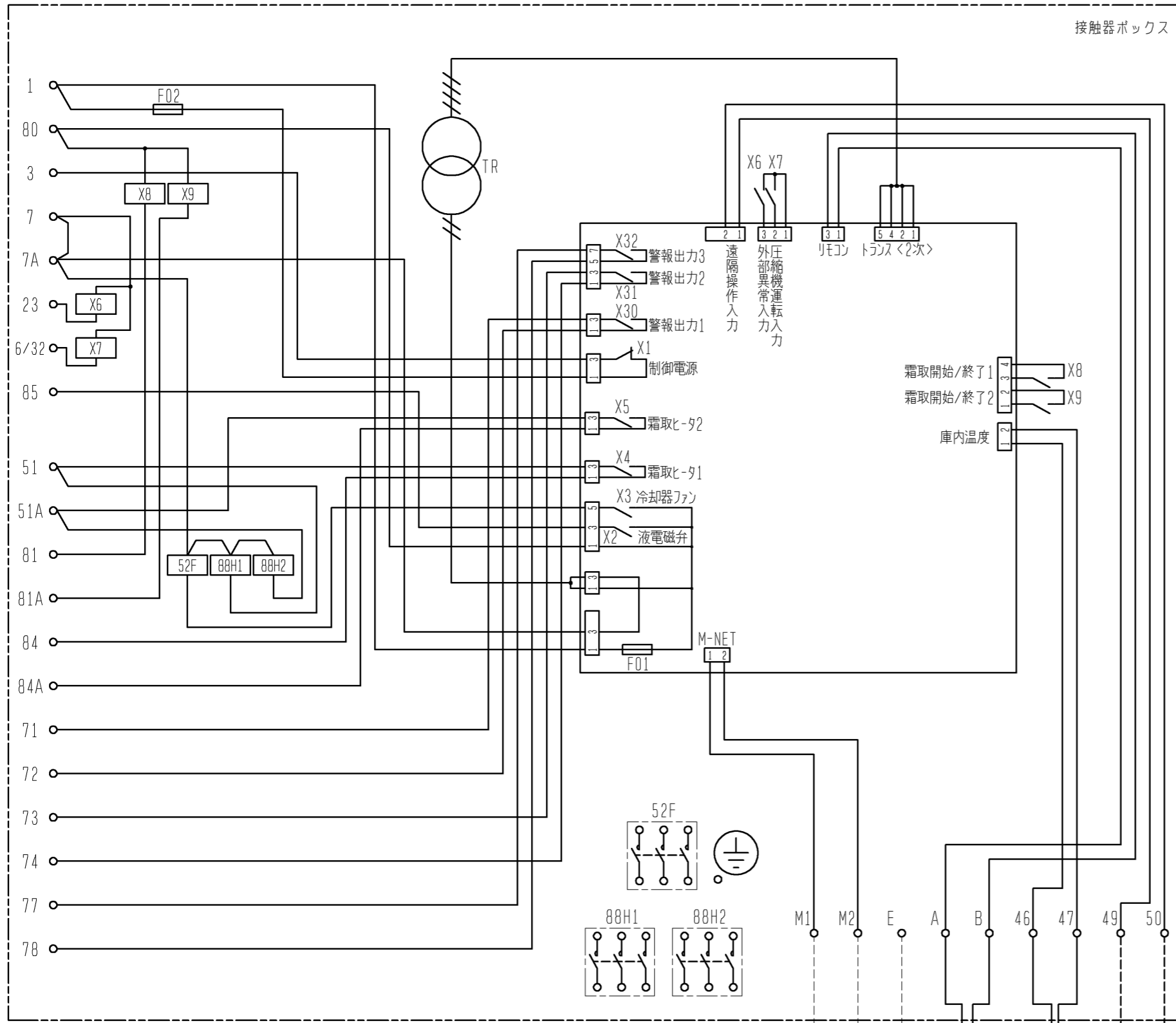


	RBH-P (C) 35NRA-Q	RBS-P (C) 20HRA-Q	RBS-P (C) 202HRA-Q
52F	有	有	有
88H1	無	有	有
88H2	無	無	有



- 注1. 製品固定は落下防止のため、必ず4点で実施してください。
 2. ロックアウト取り外し時は、内部配線に気をつけて実施ください。
 3. 電磁接触器、端子台に接続する配線に、張力がかからないように電線管の使用をお願いします。
 4. 取付方向は、ゴムフタが下になるように取付けてください。
 5. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE クオリティコントローラ外形図	
DIM. mm	10-10-04		RBH-P (C) 35NRA-Q RBS-P (C) 20HRA-Q, RBS-P (C) 202HRA-Q	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKA94L251	REV. PAGE 1 / 1



接触器ボックス

注1. 主回路配線・制御回路配線に沿わせないでください。
 注2. 異常・警報信号を外部に取出す場合は、下図のように配線してください。
 なお、出力内容は基板設定により変更可能です。
 詳細は据付工事説明書を参照してください。



端子番号	名称	出荷時設定
71 72	警報出力1	外部(コンデンシングユニット)異常
73 74	警報出力2	高温異常
77 78	警報出力3	50℃高温異常

- 中継基板の設定を変更することにより、外部入力接点による制御が可能です。
 (詳細は据付工事説明書を参照してください。)
 外部入力接点は、微小電流用の無電圧接点としてください。
 接点定格 DC15V 0.1A以上
 最小適用負荷 1mA以下
- ユニットクーラを1台のみ接続とする場合は、コントロールの81A-7A端子間を短絡してください。(短絡しなかった場合、霜取りが終了せず冷却不良となります。)
- M-NET伝送線には、2心シールド線(CVVS・CPEVS・MVVS)1.25mm²をご使用になり、シールドアースをとってください。

記号説明

記号	名称	記号	名称
F01	ヒューズ<基板:6A>	X5	中継基板内補助継電器<霜取ヒータ>
F02	ヒューズ<制御回路:5A>	X6~X9	補助継電器
TH1	サミスタ<庫内温度>	X30	中継基板内補助継電器<警報出力1:外部異常>注2
TR	トランス	X31	中継基板内補助継電器<警報出力2:高温>注2
X1	中継基板内補助継電器<制御電源>	X32	中継基板内補助継電器<警報出力3:50℃高温>注2
X2	中継基板内補助継電器<液電磁弁>	52F	電磁接触器<送風機>
X3	中継基板内補助継電器<冷却器ファン>	88H1	電磁接触器<霜取ヒータ1>
X4	中継基板内補助継電器<霜取ヒータ2>	88H2	電磁接触器<霜取ヒータ2>

注1.5 M-NET
 注1 リモコン
 注1 TH1
 注3 外部入力接点(現地手配)

注. 製品の仕様は改良などのため、予告なく変更する場合があります。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE クオリティコントローラ RBS-P202HRA-Q 電気回路図	
	DIM. mm	10-10-04		
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKA94L255	REV. PAGE 1/1